

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	ワークショップ	
科目基礎情報					
開設学科	情報ビジネス科	コース名	コース共通	開設期	前期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	45時間
単位数	3単位	授業形態	講義		
教科書/教材	毎回レジュメ・資料を配布する。				
担当教員情報					
担当教員	高橋 直樹		実務経験の有無・職種	有・コンサルタント	
学習目的					
ワークショップは、学びや創造、問題解決やトレーニングの手法である。参加者が自発的に作業や発言をおこなえる環境が整った場において、ファシリテーターと呼ばれる司会進行役を中心に、参加者全員が体験するものとして運営される形態である。授業を通じてグループワーク、ディスカッション、グループで成果物作成に取り掛かり、個人からチーム、チームの中の個人という意識を持つ。 社会に出て、仕事をするには個人の力をチームの力に発揮させる必要がある。					
到達目標					
グループワークを通じて、相手の意見を受け入れ、自身の意見を相手に伝え、協力して成果物を作成する。					
教育方法等					
授業概要	■グループワークを通じて、話し合いながらチームとしての作業を進める。				
注意点	グループワークを通じて、自らが作り上げる授業。受け身の気持ちではチームとしての作業も進まない。自らがチームの一員であるという事を意識し、協力し合いながら授業に取り組むこと。 授業中の私語や受講態度などは厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は試験を受験することができない。授業の進捗状況により内容が前後する場合もある。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	80%	試験と課題を総合的に評価する		
	小テスト				
	レポート				
	成果発表 （口頭・実技）				
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	グループワークとは		数人グループに分け、テーマに沿って共同で作業することを理解する		
2回	グループワークの進め方（1）		時間配分と役割分担（リーダー、書記、タイムキーパー）を理解する		
3回	グループワークの進め方（2）		議題の方向性の理解と議論のスムーズ化を理解する		
4回	グループワークの進め方（3）		意見やアイディアを整理・選択することを理解する		
5回	グループワークの進め方（4）		グループの中で役割分担を決め、全員で協力して作業を進めることができる		
6回	グループワークの進め方（5）		結論をまとめて発表の準備ができる		
7回	グループワークの進め方（6）		グループで答えを導き出し、説得力のあるプレゼンができる		
8回	グループワークの心得（1）		チームワークを意識できる		
9回	グループワークの心得（2）		発言の量に配慮できる		
10回	グループワークの心得（3）		自分の性格や周りの性格を見極めることができる		
11回	グループワークの実践（1）		数名のグループで議題に従い、話し合った結果を成果物として発表する		
12回	グループワークの実践（2）		数名のグループで議題に従い、話し合った結果を成果物として発表する		
13回	グループワークの実践（3）		数名のグループで議題に従い、話し合った結果を成果物として発表する		
14回	グループワークの実践（4）		数名のグループで議題に従い、話し合った結果を成果物として発表する		
15回	振り返り		これまでの授業内を振り返る		